

横浜市生活自立支援施設はまかぜにおける新型コロナウイルス感染について

横浜市生活自立支援施設はまかぜ（横浜市中区寿町4-13-1、指定管理者：社会福祉法人 神奈川県匡済会）において、入所者5名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 経過

- (1) 2月1日（火） 1名の陽性が判明
- (2) 2月3日（木） 2名の陽性が判明
- (3) 2月4日（金） 1名の陽性が判明
- (4) 2月8日（火） 1名の陽性が判明

1日、最初の感染者が判明しました。

3日、別室の入所者1名（最初の感染者と同じ職場）と、その同室者1名の感染が判明しました。

4日と8日、最初の感染者の同室者の感染が、各1名判明しました。

現在、このほかに体調不良の方はいません。

2 陽性者5名に関する情報

- (1) 年代：20歳代2名、40歳代1名、60歳代1名、70歳代1名
- (2) 状況：1名は宿泊療養施設入所、4名は施設内にて他の入所者から隔離した部屋で療養中です。

3 施設における対応

施設は1日から施設の新規入所を停止しています。

引き続き、適切なマスク着用、来所者の検温や手指消毒の徹底など、感染対策を徹底してまいります。

【参考】施設の概要

一定の住居を持たない生活困窮者に対して、宿泊や食事の提供のほか、日常生活を営むのに必要な日用品等の支給や、自立に向けての相談等を行う施設です。

入所者数：52名（2月7日現在）

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先

健康福祉局生活支援課課護対策担当課長 遠藤 寿彦 Tel 045-671-2374  
横浜市生活自立支援施設はまかぜ 施設長 久保田 浩明 Tel 045-664-6235